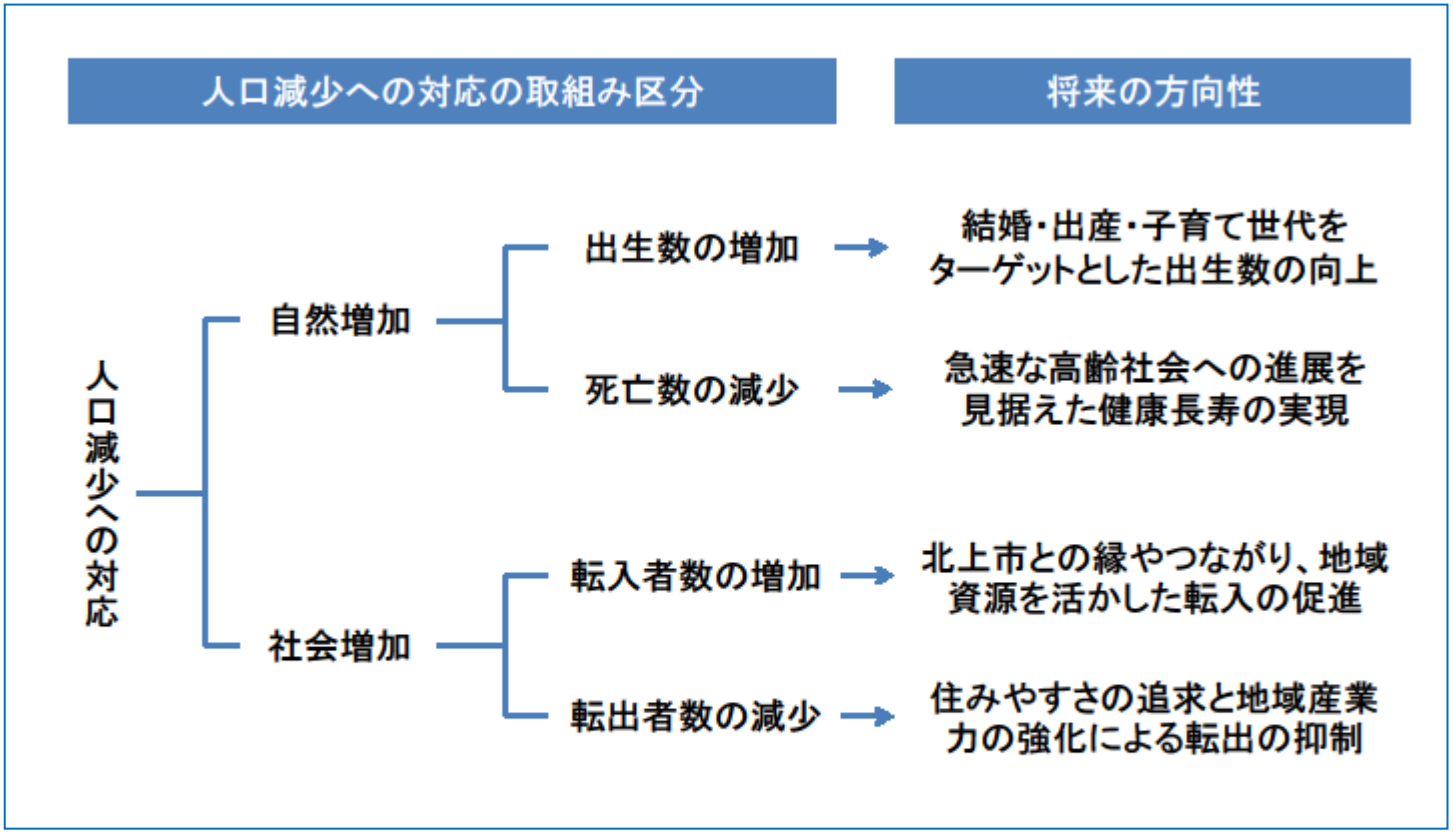
5　目指すべき将来の方向性

人口減少により生じる課題への対応は、将来的に人口が減ることは避けられないことから、若い世代の結婚・出産・子育て支援や移住･定住に向けた取組みなどの人口減少に歯止めをかける対策とともに､超高齢社会への対応や生活機能の確保など、人口減少時代に対応した都市機能の維持対策にも同時に取り組むことが重要です。そこで、人口減少が地域の将来に与える影響・課題をふまえ、目指すべき将来の方向性を次のとおり整理し、それぞれの方向性のもと、効果的に施策を展開していくことが必要です。

■人口減少への対応に向けた取組み区分と将来の方向性



■戦略の方向性とその取組み内容

結婚・出産・子育て世代をターゲットとした出生数の向上

・市民が望む子どもの数の実現に向けた取り組みを支援します
・仕事と家庭の両立の実現に向けた取り組みを支援します
・安心して子どもを産み育て、健やかな成長を促す切れ目のない支援を図ります
・民間団体等と連携して、出会いの場と仕組みづくりを支援します

急速な高齢社会への進展を見据えた健康長寿の実現

・健康長寿都市の実現に向けた取り組みを推進します
・地域医療の充実と健康づくり、介護予防等を総合的に推進します
・高齢者だけでなく、各世代に応じた健康づくりを支援します

北上との縁やつながり、地域資源を活かした転入の促進

・北上市の地域資源を活かし、多様で魅力ある都市づくりを推進します
・交流人口の拡大により北上市の認知度の向上を図ります
・居住地として選ばれるためのプロモーションを図ります
・地元愛着の醸成による転出者のUターンを促進します

住みやすさの追求と地域産業力の強化による転出の抑制

・多様なライフスタイルの選択の実現に向けた取り組みを推進します
・農商工・異業種連携、新たな業種誘致による雇用創出・拡大を図ります
・各地域が自立し、個性豊かで住み続けたいと思われるまちづくりを推進します

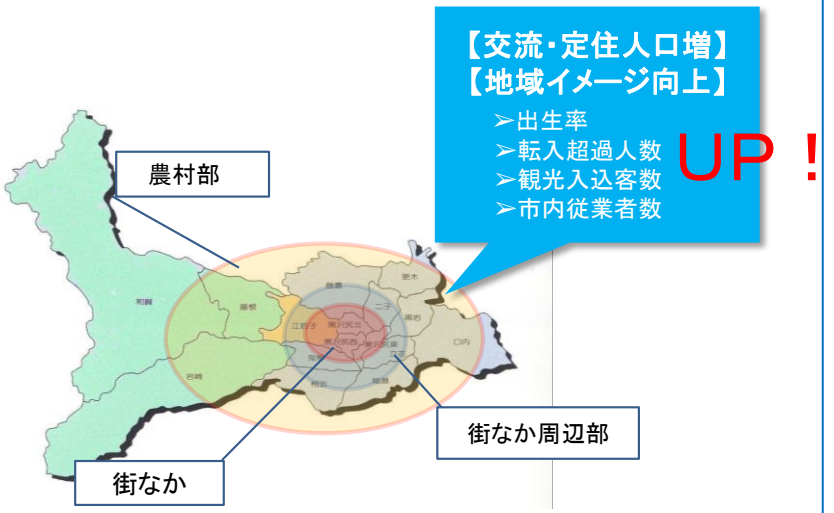
人口減少への対応とその将来の方向性を地域別にみると次表のとおりまとめることができます。地域ごとに整理した課題解決にむけて、あじさい都市の実現に向けた重点プロジェクトを柱に、方向性から打ち出された施策を効果的に展開することが必要です。

総合戦略の方向性

【総合戦略の4つ重点プロジェクト】

★結婚･出産･子育ての希望をかなえる環境づくり
★シティプロモーションの推進
★地域産業の振興
★くらしを支える地域公共交通体系の構築

➢子育て環境の充実
➢保育・介護・医療人材の確保
➢地域医療の充実、健康づくりの推進
➢UIJターン支援
➢新公共交通システムの構築



エリア別の方向性

街なか

➢駅前の賑わいづくり（PFI事業等）
➢魅力ある商店街づくり
➢都市拠点形成
　行政・教育・文化・交流・防災等の都市機能を集積・誘導

街なか周辺部(郊外)

➢創業・開発支援、地場中小企業の成長発展
➢スポーツツーリズム・産業観光の推進
➢地域拠点形成
　公共交通の利便性を高めるとともに生活機能を集約

農村部（人口減少地域）

➢強い農業の育成（６次産業化支援、ブランドアップ）
➢地域なりわい創出（地域おこし協力隊活用）
➢コミュニティビジネス等創業支援（地域計画事業等）
➢滞在型グリーンツーリズム
➢地域資源の掘起し・付加価値創出（観光ブランド創出）
➢人口減少7地域の定住化支援
➢小さな拠点形成（都市機能の誘導、空き家対策）
➢地域拠点形成
　公共交通の利便性を高めるとともに生活機能を集約